

都道府県・市区町村に対する寄附金(ふるさと寄附金)の控除額の計算について(平成28年度以降)

モデルケース

寄附金額:50,000円

給与収入:700万円(扶養親族なし) 所得税の限界税率20% 個人住民税所得割479,000

◆①確定申告をする場合◆

1 寄附金50,000円のうち、2,000円を引いた残りの48,000円が控除対象となります。



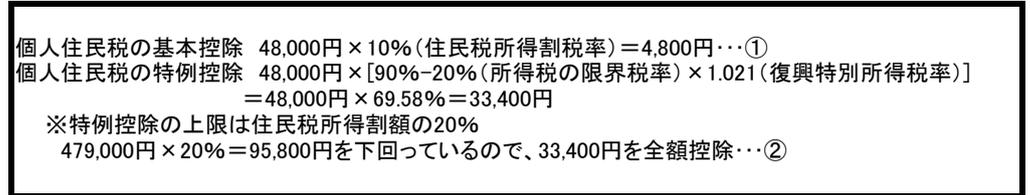
2 所得税の寄附金控除(所得控除)で、48,000円×20%(限界税率)=9,600円が軽減されます。

[寄附金控除額内訳]

3 復興特別所得税の寄附金控除(所得控除)で、9,600円(所得税分)×2.1%(復興特別所得税率)=200円が軽減されます。



4 個人住民税の寄附金控除(税額控除)で残りの38,200円(右解説①+②)が軽減されます。



◆②ワンストップ特例を申請する場合◆

1 寄附金50,000円のうち、2,000円を引いた残りの48,000円が控除対象となります。

適用下限額 2,000円	【寄附金控除額】 48,000円
-----------------	---------------------



[寄附金控除額内訳]

適用下限額 2,000円	【住民税分】 (基本分) 4,800円 ①	【住民税分】 (特例分) 33,400円 ②	【住民税分】 (申告特例分) 9,800円③
-----------------	-----------------------------	------------------------------	------------------------------



2 個人住民税の寄附金控除(税額控除)で48,000円(右解説①+②+③)が軽減されます。

	<p>個人住民税の基本控除 $48,000円 \times 10\% (住民税所得割税率) = 4,800円 \dots ①$</p> <p>個人住民税の特例控除 $48,000円 \times [90\% - 20\% (所得税の限界税率) \times 1.021 (復興特別所得税率)] = 48,000円 \times 69.58\% = 33,400円$</p> <p>※特例控除の上限は住民税所得割額の20% $479,000円 \times 20\% = 95,800円$を下回っているため、33,400円を全額控除…②</p> <p>個人住民税の申告特例控除 $33,400円 \times [20\% (所得税の限界税率※) \times 1.021 (復興特別所得税率)] \div [90\% - 20\% (所得税の限界税率※) \times 1.021 (復興特別所得税率)] = 33,400円 \times 20.42\% \div 69.58\% = 9,800円 \dots ③$</p>
--	--

※申告特例控除計算時の所得税の限界税率は、33%を上限とする。